

フランス語科

フランス語科では、**基礎、初級、中級Ⅰ、中級Ⅱ、上級**の5つのレベルで授業を展開しています。フランス語の学習経験がまったくない方でも、ここで学ぶおよそ3年間で、旅行などで役立つコミュニケーション能力や、文学、美術、オペラ、バレエなどのフランス文化をより深く理解するのに不可欠な語学的知識を身につけることができます。

基礎、初級、中級Ⅰ:

基礎、初級、中級Ⅰの各レベルに対応した「フランス語1」「フランス語2」「フランス語3」の3つの講座があります。初めてフランス語を学ぶ人は基礎(「フランス語1」)からスタートです。フランス語学習の経験が半年～1年程度ある人は初級(「フランス語2」)あるいは中級Ⅰ(「フランス語3」)から始めることもできます。この3つのレベルでは、同じ教材を3段階に分けて継続的に使用します。フランス語の発音や基本的な会話表現に親しむことを第一の目標として、日本人講師とネイティブ講師が交互に1冊の教科書(*Le nouveau Taxi ! 1*)を使って授業を行っていきます。

中級Ⅱ:

フランス語学習の土台作りから実践段階への橋渡しの期間です。講座「総合」では、文法事項の復習をしながら、簡単な作文や講読などを行います。講座「語彙と発音」では、フランス語独特の発音をネイティブ講師によるユニークな学習方法によって定着させ、スムーズに会話ができるように導きます。

上級:

フランス語の実践的運用能力を高めるための、「読む」「書く」「話す」「聞く」をテーマとした4つの講座があります。これまでに学習した文法や語彙などの知識が総合的に試される授業です。各自の学習目的に合わせて、その中から1つあるいは複数の講座を選択することができます。「読解」は、学習用にアレンジされた文ではなく、「本物の」フランス語の文を正確に読んでいく授業です。「作文と表現」では、日本人講師とともにフランス語で文章を組み立てる方法を学び、表現の幅を広げていきます。ネイティブ講師による「会話」では、短い言葉のやり取りから一歩先に進んで、自分の考えを十分に伝えられるような会話のパターンを学習します。同じくネイティブ講師による「リスニング」は、フランスの各地方を紹介するビデオを使って聞き取りの練習をする授業です。それぞれの地方の特色的な料理や建築など文化的な側面にも着目していきます。

中級Ⅱ、上級では、同じレベルにある2つの講座を同時に受講するコース・セット科目を受講すると、学習効果も上がり、受講料も割引になるので、お時間がある方にはお勧めします。(単科講座を個別に複数受講しても受講料の割引はありません。)

<成績評価基準>

100点満点で60点以上が上位レベルに進む際の目安となります。

<修了条件>

上級の4講座のうち異なる3講座で合格点を得た場合、フランス語科講座の課程修了となり、希望者には修了証を発行します。1学期に1講座ずつ受講をする場合は、期を空けずに連続して残りの2講座を受講し、合格すると修了となります。上級修了以上のレベルの人には、特別講座に「セミナークラス」があります。特別講座の詳細は、慶應外語 Web サイトにてご確認ください。

<http://www.fl.s.keio.ac.jp>